



ワシントン日本語学校(補習授業校)だより



はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



ワシントン日本語学校事務局
HOT LINE (301)962-7415
Phone (301)962-7410
FAX (301)962-7411

本年度校内研修の まとめを行いました。

校長 三原 洋一

今年度も子どもたちの学びをより充実したものにするため、教職員一同が試行錯誤を重ねながら授業改善に取り組んでまいりました。はなみずき 24 号でお知らせしたとおり、今年は「授業づくりの基礎基本を大切にし、子どもたちがともに関わり学び合う授業づくり」を研究主題に設定し、教職員の目指すべき方向性を明確にしてきました。

また、昨年までは教科部会ごとに代表者が授業を行い、その授業をもとに全体で協議を進めていましたが、本年度は 授業づくりの基礎スキルを学ぶ全体研修を導入しました。この研修では、派遣教員や教務補佐を講師とし、教員一人ひとりが基礎的な指導力の向上を図りました。研修で得た学びをもとに、各教員が個々の研究テーマを設定し、日々の授業で実践する形式で取り組んできました。さらには、教務補佐を活用して他の教員の授業を参観することができるようにしたこと、教頭による授業参観とその評価を行ったこと等も新しい取組です。



先日の最後の校内研修会では、各教員が今年度の取組についての成果と課題を発表し、それを全員で共有しました。この一年間、教員一人ひとりが生徒の実態を踏まえ、悩みながらもより良い授業づくりを目指して取り組んできたことが改めて実感されました。



具体的な取組としては、学習のめあての提示と授業の振り返りを重視し、学びの定着を図る工夫を行いました。授業の始まりには前回の振り返りを行い、学んだことを自分の言

米国日本通運株式会社は2022年1月より、
社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカ ワシントン営業所まで

TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)

URL: <http://www.nittsu.com/hikkoshi>



葉で表現する機会を設けることで、知識の確実な定着を促しました。また、「めあて」をホワイトボードやノートに書くことで、子どもたちが学習内容を意識しながら授業に取り組む姿勢が見られるようになりました。授業の終わりには再び

「めあて」に立ち
戻り、どのような
学びが得られたの
かを振り返ること
で、理解をさらに深めています。



さらに、小グループによる共働学習を積極的に取り入れ、子どもたちが互いの考えを尊重しながら学べる環境を整えました。友達と一緒に音読することで表現力が向上したり、理解の早い子が周りの友達を助けることで教え合いの文化が生まれたりするなど、学びの場がより活気に満ちたものになっています。また、教員も発問の工夫を重ねることで、子どもたちが自ら考え、意見を交わす機会を増やし、思考力や表現力の向上が見られました。



こうした取組を通じて、子どもたちの主体的な学びが促進されるとともに、教員一人ひとりの指導力も向上し、より質の高い授業を提供できるようになったと実感しています。さらに、子どもたちにとって分かりやすく、学びが深まる授業づくりを目指し、教員



同士が互いに学び合う姿勢も一層強まりました。

もちろん、今後も改善すべき点があります。授業時間内での学びをより効果的なものにするために、活動内容の精選や家庭学習との連携（共働学習）をさらに深めていく必要があると考えています。

本校の教育活動の充実は、保護者の皆様のご理解とご協力があつてこそ成り立っています。今後も、子どもたちの成長を支えるために、教職員一同研鑽を重ね、より良い学びの場を提供してまいります。



高等部国語科物語コンテスト受賞者

高等部2年の国語科の授業で実施した「創作物語コンテスト」の受賞者です。

おめでとうございます！

最優秀賞：「第十二夜」

高松りあさん

優秀賞：「第二十二夜」

ロイド太陽さん

